



学校だより

2月号

令和7年1月31日
横浜市立西寺尾小学校
☎045-431-1279

校長 亀田 時雄

自然災害に備えて

今月1月17日は阪神淡路大震災の発生から30年を迎えました。大きな地震は約80年のサイクルで起きるといわれていますが、関東大震災の発生から今年の9月1日で102年目になります。西寺尾小学校では地震や火災を想定して、ほぼ毎月避難訓練を行っています。5月は新クラスで最初の避難訓練ですので、新しい教室からグラウンドに避難するまでの避難経路の確認から始まります。普段は事前に避難訓練の日程を伝えてから行っていましたが、昨年12月13日に初めて児童に知らせないで、休み時間に地震を想定して行いました。授業中ではないので、みんな廊下や階段などいる場所がばらばらの中でしたが、約5分で全員がグラウンドに避難することができました。

そして、今月22日には児童だけではなく職員にも予告をしないで、授業中に地震を想定した訓練を行いました。このときはさらに早く、約4分で避難することができました。いざという時のために、着実に訓練の効果が表れています。



学習の発表会 ～まなびのひろば～

2月13日(木)と14日(金)は2階ホール、3階ホール、体育館を中心に「まなびのひろば」が行われます。1・2年生は生活科、3・4・5・6年生は西寺尾の時間(総合的な学習の時間)において、これまでに取り組んできたことや学習したことの成果を保護者の方に向けて発表します。各クラスでは本番に向けて準備に取り組んでいます。どのように発表するのか、とても楽しみにしています。

また、2月5日(水)には新入生保護者説明会があり、新1年生を迎える時期でもあります。数えてみると今年度の登校日が1～5年生は残り34日、6年生は残り31日になりました。今年度のまとめと次年度に向けての準備が交錯しますが、職員一同は充実した学校生活を送れるように、全力でお子さんの教育に尽力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。